

SDGs 推進円卓会議教育分科会 開催報告

令和 3 年 6 月 4 日

日本ユネスコ国内委員会事務局

・ 文部科学省国際統括官付

1. 開催実績

○第 1 回教育分科会（日本ユネスコ国内委員会第 142 回教育小委員会）

- ・ 日時：令和 2 年 8 月 21 日（金）13：00～15：00
- ・ 議題：ESD 及び SDGs に関する取組について（討議）等

○第 2 回教育分科会（日本ユネスコ国内委員会第 143 回教育小委員会）

- ・ 日時：令和 2 年 11 月 10 日（火）13：00～15：00
- ・ 議題：次期 ESD 国内実施計画の策定について（討議）等

○第 3 回教育分科会（日本ユネスコ国内委員会第 144 回教育小委員会）

- ・ 日時：令和 3 年 2 月 26 日（金）14：00～16：00
- ・ 議題：次期 ESD 国内実施計画の策定について（討議）等

2. 主な概要

○第 2 期 ESD 国内実施計画の策定について

ESD に関するグローバル・アクション・プログラム（GAP）期間（2015 年～2019 年）の総括的レビューや ESD for 2030 及びそのロードマップ策定を踏まえ、2030 年までに ESD 推進のために取り組んでいく事項等を取りまとめた第 2 期 ESD 国内実施計画（令和 3 年 5 月 31 日決定）を、ESD 関係省庁連絡会議において策定。今後、「持続可能な開発のための教育（ESD）円卓会議」や「日本ユネスコ国内委員会」等我が国における SDGs や ESD の推進に取り組む会議体を含む多様なステークホルダーや、環境省をはじめとする関係省庁と連携を図りながら、本実施計画に基づいて ESD を推進していく。

3. その他 ESD に係る国内外の動きについて

○ESD 世界会議（ベルリン会合）の開催について

5 月 17 日～19 日にユネスコとドイツ政府主催で、持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議がオンラインにて開催され、新たな国際枠組みである「ESD for 2030」が本格始動。成果文書としてベルリン宣言が採択。

○「持続可能な開発のための教育（ESD）推進のための手引」の公表

学校や教育委員会等において ESD の一層の浸透とその実践が図られるよう、第 2 期 ESD 国内実施計画の策定に合わせて、令和 3 年 5 月に「持続可能な開発のための教育（ESD）推進のための手引」を改訂。

（以上）